## 北部圏域グループホーム情報シート

2024(令和6)年1月9日現在の情報

	グループホーム名		グループホーム 月桃								
	グループホーム名	運営法人	人/事業所名		合同会社なる	ごむ/グルー	-プホーム 月桃				
	定員	女性	0	名 男性	6	名	男女問わず	0	名		
	ホームの所在地			沖縄	県名護市為又11	.99番地16					
基	連絡先 TEL・FAX	TEL:	090	0-6778-0119	FAX:		0980-59-6	168			
本情	メールアドレス			nag	gomu.gh1@gm	nail.com					
報	ホームページ				<u>なし</u>						
150	開所日			365日開所 o	r 閉所日	あり (⇒い	つ閉所?	)			
		知日	的障害	身体障害	重症心身	障害	精神障害	発達	達障害		
	主な対象者		0	0	0		0	(	0		
	(受け入れ可能に〇)			医療的ケアについ (支援可能な場合の支持		• (	支援不可能 )				
グループホーム運営において 本人が希望する生活ができるように自由に過ごしてもらっています。 大切にしていること 共同生活なので、自主性は重視しつつも協調性をもって生活できるようにサポートしています。											
支援内容・設備等	職員が得意な支援やどのようなタイプ の人たちが住んでいるか等 (介護度や身の回りのことについて、ど の程度支援が可能か記入してください) (ご本人やご家族が選ぶ時や、相談支援 専門員が紹介するときに分かりやすいよ うに書いてください)	身の回りの 守りが必要 全ての部屋 自分の時間	となご利用者様 屋に十分な収納 間をしっかり持	程度ご自身でできるごれ まがいらっしゃいます。 対があり、部屋も使い服 すちたい、趣味に没頭し ∵支援をするように心た	拳手のいい間取り いたい、などの <i>=</i>	りです。					
		0		(支援型(昼間は通所放		n — 4k)					
	ホームのタイプ		日甲サービス 外部サービス	、支援型(通うかホー♪ 、支援型	∆ じ廻こり か選∄	代刊形)					
				有りの時間帯なる	ご 22時から5時	j ) ·	· 無し				
	ショートステイ 有り		併設型(専用	•							
	無し〇			(空き居室を利用)	r( ± 1 − 7 ± = n	±4. 1. 4. 10 ~~					
	立地環境や建物 (あてはまるものに☑)	□3階建で		タイプ □GHとして∛ □ □バリアフリー [			τ □2階建て				
	食事について (あてはまるものに☑)	☑ホーム内	]で調理 □	別外部委託 □その他	ł (	)		刻み食等の 可能 of	の対応 (要相談)		
	その他、入居にあたっての条件等があ れば記入してください	させて頂き などを弊所 利用予定者	ます。体験利 fにて確認をさ f様からの意見	ムを体験利用していた  用時にどのような様子  せて頂きます。  や他の利用者様の意見	子だったのか、作	他の入居者	様との関係をどのよ	ように築い <sup>-</sup>	て行けるか		

		合計金額	75000	円程度	加えて個人の趣味・ 必要です	・嗜好品や遊興費等が				
			家賃	32000	食費	30000				
利			光熱水費	8000	日用品費	5000				
用	利用料のめやす	(内訳)	オプション①	円	(	)費用				
料			オプション②	円	( )	)費用				
				円	( )	)費用				
			その他	円	(特別な支援に要す	る)費用				
		*	で本人の収入によって	ては、国の制度により1万	汀円の補助が出ます					
		☑法人内研修の実施  □外部研修への参加  □自立支援協議会主催研修への参加								
	職員研修の実施状況 (あてはまるものに☑)		その他研修や、職員の育 身体拘束の廃止・虐待防止・感染症予防など、事業運営上重要と思われる内容等については、 成で重視している事等 マニュアルの活用や社内での研修・ミーティングを積極的に行っております。							
		☑法人内虐待防止研修の	<u> </u>	待防止研修への参加						
	虐待防止の取り組み状況 (あてはまるものに☑)	虐待防止で重視している 虐待防止のマニュアルをもとに日々研鑽を積むだけでなく、何が虐待にあたるのか、虐待に当 事等 たる可能性があるのかなどについて、事前に気づきを得られるように心がけています。								
	見学・体験の受け入れについて	現在満員のため体験の受	け入れは行っておりま	せん。						
	自由記載 (課題など)	グループホームのニーズ ていくことも検討してい		と思います。弊所として	も受け入れることが	できる人数を増やし				

<sup>※</sup>直近の情報については、直接、事業所へお問い合わせください。

	₩ L 1 A		グループホームうむさの森							
	グループホーム名	運営法力	人/事業所名		社	会福祉法力	豊饒会			
	定員	女性	0	名 男性	5	名	男女問わず	-	名	
	ホームの所在地			沖縄県名護	市宇茂佐の森二	丁目19	番地 7	I.		
基	連絡先 TEL・FAX	TEL:	0980-4	7-2945(総務)	FAX:		0980-51-6904	(総務)		
本情	メールアドレス			<u>fu</u>	kusigo@io.oc	n.ne.jp				
報	ホームページ			<u>グ</u> ルー	プホームにつ	いてはな	<u>L</u>			
	開所日			365日開所 o	r 閉所日	あり (⇒し	つ閉所?	)		
		知的	的障害	身体障害	重症心身	障害	精神障害	発達	障害	
	主な対象者		0							
	(受け入れ可能に〇)		ı	医療的ケアについ (支援可能な場合の支持		į · (	支援不可能			
	1.自立・・・自分の身の回りの事は自分で出来るようにする。 2.協調・・・集団での暮らしの中で、与えられた役割(掃除や食器洗い、洗濯など)を果たすとともに、利用者同士、協力しながら、相手を思いやって生活できること。 3.規則正しい生活・・・グループホームのみんなが安心して過ごすため、また安定した日中活動を送るため、極端な夜更かし、飲酒、タバコの喫煙は控えて頂いております。									
支援内容・設備等	職員が得意な支援やどのようなタイプ の人たちが住んでいるか等 (介護度や身の回りのことについて、ど の程度支援が可能か記入してください) (ご本人やご家族が選ぶ時や、相談支援 専門員が紹介するときに分かりやすいよ うに書いてください)	利用者の自 促しており 現在、ク 支援区分3	日立向上を目指 ます。 ブループホーム を有する方が	、家庭的な食事を調理 (しているホームであり の利用者は知的に障か 行名、支援区分無しが 、定員に空きはござい	、可能な限り身 いのある男性4 3名となってお	名が住まれ		j		
		0		支援型(昼間は通所放						
	ホームのタイプ		日中サービス 外部サービス	支援型(通うかホー <i>L</i>	△で過ごすか選打	尺可能)				
				・又張空   有り ( 時間帯など		持まで	) · 無し	,		
	ショートステイ 有り 無し 〇		併設型(専用 空床利用型(	居室あり) (空き居室を利用)	<b>返間に利用者の呼び</b>	『出し等に速	やかに対応できるよう、	常時の連絡体制	別が確保	
立地環境や建物 (あてはまるものに図) □ 3 階建て □ 口段差あり □ パリアフリー □ エレベーター有 〈この他建物の特徴:										
	食事について (あてはまるものに☑)	☑ホーム内	で調理	外部委託 □その他	3 (	)		刻み食等の 可能 orC		
	その他、入居にあたっての条件等があ れば記入してください		を担えること	ていること(歯磨き、	入浴、着替えた	など清潔保	持)			

		合計金額	66,000	円程度	加えて個人の趣味・ 必要です	嗜好品や遊興費等が			
			家賃	33,000	食費	20,000			
利			光熱水費	10,000	日用品費	3,000			
用	利用料のめやす	(内訳)	オプション①	円	(	費用			
料			オプション②	円	(	費用			
			オプション③	円	円()費用				
			その他	円	(特別な支援に要す	る)費用			
		*	(ご本人の収入によって	ては、国の制度により1万	万円の補助が出ます				
		□法人内積	研修の実施 ☑外部	研修への参加 □自立3	支援協議会主催研修へ	の参加			
	職員研修の実施状況 (あてはまるものに☑)		その他研修や、職員の育相手を思いやる気持ち、言葉づかいには気を付けいます。 成で重視している事等 職員が一人で抱え込まないよう、ミーティングを密にし、課題の共有を心掛けております。						
		□法人内虐待防止研修の実施 □外部虐待防止研修への参加   □   □   □   □   □   □   □   □   □							
	虐待防止の取り組み状況 (あてはまるものに☑)	虐待防止で重視している 事等 職員の仕事に対する不安や不満を抱えないよう、情報共有や意思統一を図るためのミーティングを行っております。また待遇改善と家庭(子育てや介護)の都合も調整し、長く働ける職場ではいる。							
	見学・体験の受け入れについて	現在、見学及び体験は行	うておりません。						
	自由記載(課題など)								

<sup>※</sup>直近の情報については、直接、事業所へお問い合わせください。

			おおぞらホーム									
	グループホーム名	運営法人	人/事業所名	(株)知的障	害者支援センタ	ーかけはし	し / 共同生活事業	美所 おおぞら				
	定員	女性	6	名 男性	0	名	男女問わず	0 名				
	ホームの所在地		l	名護市	大西3丁目19	番69号	2階					
基	連絡先 TEL・FAX	TEL:	09	980-52-3726	FAX:		0980-43-59	959				
本	メールアドレス			ishizu	e-sabikan3@d	outlook.co	<u>om</u>					
情報	ホームページ			k	akehashi-nag	go.com						
+IX	開所日			365日開疎	r 閉所日	あり (⇒に	つ閉所?	)				
		知[	的障害	身体障害	重症心身	∤障害	精神障害	発達障害				
	主な対象者		0									
	(受け入れ可能に〇)			医療的ケアについ (支援可能な場合の支		•	夜援不可能)					
	グループホーム運営において 大切にしていること	・規則正し	自立に向けて、少しでも出来る事が増え、充実した生活が送れるよう支援します。 見則正しい、食生活を身に付け、健康面の支援を行います。 共同生活を通し、仲間とのコミュニケーションや協調性を身に付け、良い関係性を構築できる									
職員が得意な支援やどのようなタイプ の人たちが住んでいるか等 定員 6 名。区分 0 ~ 4 の 2 0 代~ 5 0 代の女性利用者が入居されています。知的障害。 望などあれば体験利用からスタートし、満足して頂いてからの入居となります。朝、夕 を見ながら話題で盛り上がったり楽しく過ごされています。それぞれの性格や趣味もあごされる方もいれば、フロアで色塗りやもやしのひげ取りなど余暇を自分のペースで近高い利用者様へは日常生活動作支援(入浴・歯磨き・洗濯・掃除など)や服薬など援助 (ご本人やご家族が選ぶ時や、相談支援 専門員が紹介するときに分かりやすいように書いてください) に書いてください) に書いてください) に書いてください。 (ルールの遵守) 土日は外出支援を行い、ドライブや日用品の買い出し行いながらリフレッシュを図っている。						ります。朝、夕の食性格や趣味もあるの 分のペースで過ごし や服薬など援助・管 提出と外出許可を得	ま事は皆さん、テレビ ので居室でゆったり過 ています。支援度の 管理を行っています。 引て、外出や外泊を行					
		0	介護サービス	ス支援型(昼間は通所)	施設に通う)							
	ホームのタイプ		日中サービス外部サービス	ス支援型(通うかホー <i>)</i> ス支援型	ムで過ごすか選	択可能)						
				N 友	ど	時まで	) · <b>(</b> #[					
	ショートステイ 有り		併設型(専用	月居室あり)								
	無し 0			(空き居室を利用)	nr l. 1 - 7 h = 0 -	1+4 / / !==	✓ □ 0 Pk/2+ -					
	立地環境や建物 (あてはまるものに☑)	□3階建て		タイプ □GHとして J □バリアフリー [			析 □2階建て					
	食事について (あてはまるものに <b>☑</b> )	☑ホーム内	で調理	]外部委託 □その作	也 (	)		刻み食等の対応 可能 or 要相談				
	その他、入居にあたっての条件等があ れば記入してください	・特になし	·•									

		合計金額	46,000	円程度	加えて個人の趣味 必要です	・嗜好品や遊興費等が			
			家賃	17,000	食費	15,000			
利			光熱水費	12,000	日用品費	2,000			
用	利用料のめやす	(内訳)	オプション①	円	(	)費用			
料		(, , , , ,	オプション②	円	( )	)費用			
			オプション③	円	( )	)費用			
			その他	Ħ	(特別な支援に要す	る)費用			
		*	ご本人の収入によって	ては、国の制度により1万	<b>万円の補助が出ます</b>				
		□法人内研修の実施                 □自立支援協議会主催研修への参加							
	職員研修の実施状況 (あてはまるものに☑)	その他研修や、職員の育成で重視している事等	その他研修や、職員の育 ・外部研修の情報を伝え、参加したい研修の申し出ていただけるようにしている。 成で重視している事等						
		☑法人内虐待防止研修の実施 □外部虐待防止研修への参加							
	虐待防止の取り組み状況 (あてはまるものに☑)	虚待防止で重視している 事等 ・利用者の人権を尊重し、常に上から目線にならず、利用者の名前を呼ぶときにも「さん」付けなどをするなどの工夫を行っている。年に2回の虐待防止社内研修で振り返りを行っている。							
	見学・体験の受け入れについて	現在、定員満員ではある	が見学などの受入れは	要相談で行っている。					
	自由記載(課題など)								

<sup>※</sup>直近の情報については、直接、事業所へお問い合わせください。

	#u → 1 #		そよ風の家							
	グループホーム名	運営法人	/事業所名		社会福	祉法人いし	しなぐ福祉会			
	定員	女性	10	名 男性	4	名	男女問わず		名	
	ホームの所在地		I		名護市為又64	3-1		1	I	
基	連絡先 TEL・FAX	TEL:	09	80-53-0273	FAX:					
本情	メールアドレス		l .		isinagu@mco.	ne.jp				
報	ホームページ									
150	開所日			365日開所 c	r 閉所日	あり (⇒し	いつ閉所?	)		
		知日	的障害	身体障害	重症心身	障害	精神障害	発達	障害	
	主な対象者		0	0			0			
	(受け入れ可能に〇)			医療的ケアについ (支援可能な場合の支持		•	支援不可能 )			
グループホーム運営において 大切にしていること 利用者・ご家族・支援者が日々安心して楽しく過ごせる環境づくりを心がけています。										
支援内容・設備等	職員が得意な支援やどのようなタイプ の人たちが住んでいるか等 (介護度や身の回りのことについて、ど の程度支援が可能か記入してください) (ご本人やご家族が選ぶ時や、相談支援 専門員が紹介するときに分かりやすいよ うに書いてください)	症候群)。 ています。	居室で自分の 長く暮らして	40代〜60代の男女利用 時間を過ごされたり、 いく仲間、同居人なの 事、服薬は一部介助。	ダイニングで何 )で体験利用を過	也の利用者 通して、慎	と同じ空間で自分な 重に進めております	いに楽しく	過ごされ	
		0		支援型(昼間は通所が						
	ホームのタイプ		日中サービス 外部サービス	、支援型(通うかホー <i>』</i> ・支援型	ムで過ごすか選打	尺可能)				
				、又坂空 」 有り( 時間帯なる	ど	持まで	<b>)</b> 無し			
	ショートステイ 有り 〇	0	併設型(専用							
	無し			(空き居室を利用)	ビュ 1= 7/h=0 =	d 1. 1 10-	´ □ ○ № 7.th			
	立地環境や建物 (あてはまるものに☑)	□3階建て		タイプ ☑GHとして業 □バリアフリー □			「 □2階建て			
	食事について (あてはまるものに☑)	☑ホーム内		外部委託 □その他	卢 (	)		刻み食等の可能 ②		
	その他、入居にあたっての条件等があ れば記入してください	特になし								

		合計金額	47,500	円程度	加えて個人の趣味 必要です	・嗜好品や遊興費等が				
			家賃	20,000	食費	18,000				
利			光熱水費	8,000	日用品費	1,500				
用	利用料のめやす	(内訳)	オプション①	円	(	)費用				
料		(, , , , ,	オプション②	円	( )	)費用				
			オプション③	円	( )	)費用				
			その他	円	(特別な支援に要す	る)費用				
		*	で本人の収入によって	ては、国の制度により1万	汀円の補助が出ます					
		☑法人内研修の実施   ☑外部研修への参加   □自立支援協議会主催研修への参加								
	職員研修の実施状況 (あてはまるものに☑)		その他研修や、職員の育法人内で実践研究研修や人権研修、職歴にに合わせた中堅研修、新任研修に取り組んでいま成で重視している事等。本人理解を深めるための発達相談などにも参加しています。							
		☑法人内虐待防止研修の実施 □外部虐待防止研修への参加								
	虐待防止の取り組み状況 (あてはまるものに☑)	虐待防止で重視している 当事者の人権を守る支援を基本に、虐待の芽になるような不適切なかかわりになっていないか 振り返りを行っている。								
	見学・体験の受け入れについて	現在満員のため体験の受	け入れはしていません	•						
	自由記載(課題など)									

<sup>※</sup>直近の情報については、直接、事業所へお問い合わせください。

## 北部圏域グループホーム情報シート

2024 (令和6) 年 1月10日現在の情報

	グループホーム名	ライフサポート郷里									
	グルーグホーム石	運営法人	\/事業所名		社会福祉法人名	Z護学院	ライフサポート郷里	1			
	定員	女性		名 男性		名	男女問わず	19	名		
	ホームの所在地			沖縄県:	名護市字名護 4	5 5 8 - 4	4 8		•		
基	連絡先 TEL・FAX	TEL:	0980	-43-9778	FAX:		0 9 8 0 - 4 3 -	9779			
本情	メールアドレス				.1						
報	ホームページ										
150	開所日		(	365日開所 0	r 閉所日	あり (⇒し	ハつ閉所?	)			
		知的	的障害	身体障害	重症心身	障害	精神障害	発達	障害		
	主な対象者										
	(受け入れ可能に〇)		(	医療的ケアについ (支援可能な場合の支持		•	支援不可能 )				
グループホーム運営において 大切にしていること 利用者・ご家族・支援者が日々安心して楽しく過ごせる環境づくりを心がけています。											
支援内容・設備等	職員が得意な支援やどのようなタイプ の人たちが住んでいるか等 (介護度や身の回りのことについて、ど の程度支援が可能か記入してください) (ご本人やご家族が選ぶ時や、相談支援 専門員が紹介するときに分かりやすいよ うに書いてください)	定員19名 ダウン症候 者と同じ空 基本的日常 日中サービ	業群)。皆さん 2間で自分なり 8生活動作の更 ごス支援型なの	の50代~80代の利穏やかに過ごされていに楽しく過ごされていて、抹泄、入浴、整乳で日中をホームで過ごある為、買い物や外質	います。居室で自 います。 容などについてん ごされる方もいま	目分の時間 は一部介助 ます。	引を過ごされたり、タ カ・全介助の方もおり	<b></b> イニングで			
				支援型(昼間は通所が							
	ホームのタイプ	0	日中サービス 外部サービス	支援型(通うかホール 支援型	」で過ごすか選打	尺可能)					
		0		有り   時間帯なる	ご 16時~	10時まで	~ ) ·	無し			
	ショートステイ	0	併設型(専用	•	1部屋						
	無し			空き居室を利用)	±c + 1 − 7± = n	±4. ∠ 、 → . 1P -	5C 13 0 7k 74-~				
	立地環境や建物			タイプ □GHとして ☑バリアフリー ☑			∬∠陷建气				
	(あてはまるものに☑)			1階 サービス付き			ブループホーム〉				
	食事について (あてはまるものに☑)	□ホーム内	]で調理 ☑	外部委託 □その個	<b>b</b> (	)		刻み食等の 可能 or			
	その他、入居にあたっての条件等があ れば記入してください	特になし									

		合計金額		円程度	加えて個人の趣味 必要です	・嗜好品や遊興費等が					
			家賃	48,000円	食費	35000~50000					
利			光熱水費	10,000円	日用品費	10,000円					
用	利用料のめやす	(内訳)	オプション①	円	(	)費用					
料		(, , , , ,	オプション②	円	( )	)費用					
			オプション③	円	(	)費用					
			その他	円	(特別な支援に要す	る)費用					
		*	(ご本人の収入によって	ては、国の制度により1万	万円の補助が出ます						
		☑法人内征	☑法人内研修の実施    ☑外部研修への参加   □自立支援協議会主催研修への参加								
	職員研修の実施状況 (あてはまるものに☑)	成で重視している事等	その他研修や、職員の育成で重視している事等 がまで重視している事等 はしています。   法人内で実践研修や人権研修、職歴に合わせた中堅研修、新任研修に取り組んでいます。								
		□法人内虐待防止研修の実施 □外部虐待防止研修への参加									
	虐待防止の取り組み状況 (あてはまるものに☑)	虐待防止で重視している 事等 当事者の人権を守る支援を基本に、虐待の芽になるような不適切なかかわりになっていないか 振り返りを行っている。									
	見学・体験の受け入れについて	あり、詳細について要相談。									
	自由記載(課題など)										

<sup>※</sup>直近の情報については、直接、事業所へお問い合わせください。

## 北部圏域グループホーム情報シート

2023 (令和5) 年 月 日現在の情報

			共同生活援助事業所 サザンクロス									
	グループホーム名	運営法人	人/事業所名		特定非営利	活動法人	ぬむいてぃーだ					
	定員	女性		名 男性		名	男女問わず	5	名			
	ホームの所在地		I	沖縄県:	上 名護市大東4丁	目8番3	1号					
基	連絡先 TEL・FAX	TEL:	09	80-54-4938	FAX:		0980-43-5	881				
本情	メールアドレス		I	nubu	itid@kfy. Big	lobe.ne.j	ip					
報	ホームページ											
	開所日			365日開所 🤇	)r 閉所日	あり (⇒し	ハつ閉所?	)				
		知日	的障害	身体障害	重症心身	·障害	精神障害	発達	障害			
	主な対象者											
	(受け入れ可能に○)			医療的ケアについ			支援不可能	1				
				(支援可能な場合の支持			) )					
	グループホーム運営において	入所定員5	人、短期入所	f1名、計6名入居可。	区分4~6の20台	七~60代	(知的障害、身体障害	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<b>景、総合失</b>			
	大切にしていること	調症)の男	男女利用者が入	、居されています。								
	職員が得意な支援やどのようなタイプ											
	の人たちが住んでいるか等											
支	(介護度や身の回りのことについて、ど											
援	の程度支援が可能か記入してください)											
内容	(ご本人やご家族が選ぶ時や、相談支援											
•	専門員が紹介するときに分かりやすいよ											
設	うに書いてください)											
備												
等												
				マ支援型(昼間は通所が		-D = T-4K.)						
	ホームのタイプ		外部サービス	《支援型(通うかホー』 《支援型	ムで迥こすが迭1	八 川 肥 /						
			夜間支援体制	リ 有り ( 時間帯なる	Ľ ○時~○I	時まで	( ) 無し	,				
	ショートステイ 有り		併設型(専用	*								
	無し	ロー戸建て		(空き居室を利用) タイプ □GHとして新	新たに建設 口	籍かか場所	〒 □2階建て					
	立地環境や建物			ロバリアフリー ロ			1 LIZEC					
	(あてはまるものに☑)	くこの他	2建物の特徴:				>					
	食事について	ロホーム内	で調理 口	外部委託 口その他	. (	)		刻み食等の				
	(あてはまるものに☑)							可能⟨or	<b>麦姆</b> 談			
	この4 3 早にまれっての夕州笠ギャ											
	その他、入居にあたっての条件等があれば記入してください											

		合計金額		円程度	加えて個人の趣味 必要です	・嗜好品や遊興費等が
			家賃		食費	
利			光熱水費		日用品費	
用	利用料のめやす	(内訳)	オプション①	円	(	) 費用
料		(13100)	オプション②	円	(	)費用
			オプション③	円	(	)費用
			その他	Ħ	(特別な支援に要す	る)費用
		*	(ご本人の収入によって	ては、国の制度により17	万円の補助が出ます	
		口法人內	研修の実施 口外部	研修への参加 口自立	支援協議会主催研修へ	の参加
	職員研修の実施状況 (あてはまるものに☑)	その他研修や、職員の育成で重視している事等				
		口法人内虐待防止研修の	実施 口外部虐	待防止研修への参加		
	虐待防止の取り組み状況 (あてはまるものに☑)	虐待防止で重視している 事等				
	見学・体験の受け入れについて					
	自由記載(課題など)					

<sup>※</sup>直近の情報については、直接、事業所へお問い合わせください。